

## 努力と態度は結果を生む

小学6年 小林 紅葉

私の夢は医者。医者になって多くの命を救いたいです。きっかけは、今から約5年前に間質性肺炎で亡くなった祖父です。私は祖父の事が大好きだったので、亡くなったと聞いた時、現実を受け止められなくて、涙が止まりませんでした。残念ながら祖父は亡くなってしまいました。特定難病に指定されていて治療もそう簡単ではないのに、あきらめず一生懸命助けようとしてくれた祖父の主治医には感謝の気持ちで一杯です。また、その姿勢を近くで見ていた私にとって「医師」という職業は輝いて見えました。だから次は私が「人や患者に寄りそえる、医者になる」そう決心しました。それから数日後祖父が話していたある言葉を思い出しました。それは、

「天才とは1パーセントの閃きと99パーセントの努力である」

という、トーマスエジソンの名言です。当時は年齢が小さかったゆえ、言葉の意味が分からなかったのですが、理解することが難しかったのですが、今考えるとありがたく、努力の大切さを教えてくれているのかもしれない。何より、大好きな祖父が言ってくれた偉大な言葉なので、一生胸に刻んでおこうと思います。その大切さを知ってから、医療の特集をやっている番組を積極的に見たり、医学の本を読んだり、今自分に出来る努力を行っています。

大好きな祖父の命をうばった間質性肺炎という病気は憎いですが、祖父の主治医の姿勢を見て夢をもらいました。次は私が医療の主人公となり、今まで支えてくれた方々に恩返しをしたいです。いつか「特定難病」という物が無くなる位、医学が進歩していたら色々な病気で亡くなる死者が減ると思います。そのような世の中を私は作りたいです。「努力と態度は結果を生む」まさにその通りです。